

感染症対策課

感染症対策課事務分掌

結核感染症班

- 1 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成 10 年法律第 114 号）（以下「感染症法」という）に基づく患者処置等に関すること。
- 2 狂犬病予防法（昭和 25 年法律第 247 号）第 8 条第 1 項の規定による届出に関すること。
- 3 後天性免疫不全症候群及び性感染症の予防に関すること。
- 4 結核・感染症発生動向調査事業に関すること。
- 5 肝炎ウイルス検査及び相談に関すること（健康増進法（平成 14 年法律第 103 号）に基づくものを除く）。
- 6 感染症診査協議会に関すること。

予防接種班

- 1 課の庶務に関すること。
- 2 予防接種事業に関すること。

1 予防接種事業

定期接種として四種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、ヒトパピローマウイルス、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、ロタウイルス、高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌の予防接種を市内協力医療機関で実施し、BCGは各区保健福祉センターで集団接種を実施した。その他市単独事業として、高齢者肺炎球菌予防接種、風しん抗体検査、麻しん風しん混合ワクチン任意予防接種助成を実施した。

(1) 定期接種

種類	実施方法	対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)	会場数 (市内医療機関数)	
ジフテリア百日せき破傷風不活化ポリオ混合 (DPT-IPV) (四種混合)	個別	24,941	26,066	104.5	123	
ジフテリア破傷風混合 (DT) (二種混合)		8,369	7,590	90.7	139	
麻しん風しん混合 (MR)		1期	6,530	6,431	98.5	134
		2期	7,547	7,330	97.1	140
日本脳炎		1期	21,435	26,090	121.7	141
		2期	8,183	7,542	92.2	
		特例(再掲)	...	1,129	...	
BCG		集団	6,137	6,321	103.0	152
HPV (ヒトパピローマウイルス)		個別	12,777	3,047	23.8	145
ヒブ			24,548	26,180	106.6	116
小児用肺炎球菌	24,548		25,138	102.4	117	
水痘	13,366		13,136	98.3	128	
B型肝炎	18,411		18,428	100.1	118	
ロタウイルス (R2.10.1~)	ロタリックス(1価)		4,296	3,611	84.1	111
	ロタテック(5価)		2,762	2,229	80.7	
高齢者インフルエンザ	254,179		154,629	60.8	364	
高齢者肺炎球菌	...		6,161	...	313	

(注) 対象者数は令和2年9月末人口からの推計。日本脳炎の「特例」は予防接種実施規則附則第2条及び第3条の対象者。

(2) 定期外接種 (市単独事業)

種類	実施方法	対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)	会場数 (市内医療機関数)
高齢者肺炎球菌	個別	...	1,607	...	313
風しん抗体検査		...	2,079	...	265
麻しん風しん混合任意予防接種助成		...	2,137	...	260

2 結核予防事業

(1) 健康診断

結核発病の早期発見を目的として定期健康診断の勧奨を実施し、結果の報告を受理した。定期健康診断結果報告は、法律に基づき事業者、施設長、学校長及び市長を対象とした。

また、同様に結核感染の早期発見を目的として、結核患者と接触のあった者を調査し接触者健康診断を実施した。

ア 健康診断実施状況

区分	対象者数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B/A) (%)	ツ反応検査		BCG接種者数	間接撮影者数	直接撮影者数	IGRA実施者数	被発見者数				
				被判定者数	陰性者数					発見患者数 (C)	発見率 (C/B) (%)	結核発病の恐れがあると診断されたもの		
定期健康診断	事業者	24,928	23,418	93.9	-	-	-	2,863	20,555	-	-	-	-	
	学校長	6,220	5,504	88.5	-	-	-	2,197	3,307	-	-	-	-	
	内訳	高校	2,382	2,376	99.7	-	-	-	624	1,752	-	-	-	-
		大学(短大)	3,004	2,354	78.4	-	-	-	948	1,406	-	-	-	-
		その他	834	774	92.8	-	-	-	625	149	-	-	-	-
	施設長	923	882	95.6	-	-	-	303	579	-	-	-	-	
	市長	254,336	79,677	31.3	15	14	6,251	-	73,426	-	5	0.0	-	
	内訳	一般住民	247,779	73,426	29.6	-	-	-	-	73,426	-	5	0.0	-
		乳幼児	6,557	6,251	95.3	15	14	6,251	-	-	-	-	-	-
	接触者健診	1,072	933	87.0	7	7	-	-	491	588	4	0.4	2	
合計	287,479	110,414	38.4	22	21	6,251	5,363	98,358	588	9	0.0	2		

イ 家族健診実施状況

(単位：人)

区分	対象者数 (A)	受診者数					検査結果				
		保健所実施分	委託医療機関	その他	計 (B)	受診率 (B/A) (%)	要医療者 (C)	(C/B) (%)	予防内服者 (D)	(D/B) (%)	経過観察者
30	437	-	344	-	344	78.7	9	2.6	5	1.5	15
1	420	-	315	-	315	75.0	3	1.0	6	1.9	1
2	379	-	293	-	293	77.3	2	0.7	7	2.4	-

(2) 患者管理

結核患者の病状、受療状況を的確に把握し、早期に社会復帰できるよう指導管理するとともに周囲への感染防止に努めた。また、結核患者登録票をもとに、必要な者に対し管理検診を実施した。

ア 登録患者数（活動性分類別・年度末現在）

(単位：人)

区分 年度	総数	活動性結核							肺外結核 活動性	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核 感染症
		総数	肺結核活動性									
			総数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他				
				総数	初回治療	再治療						
30	273	56	45	18	17	1	15	12	11	128	89	59
1	260	46	35	17	17	-	13	5	11	109	105	58
2	216	37	29	9	9	-	12	8	8	98	81	48

イ 新規登録患者数（活動性分類別）

(単位：人)

区分 年度	総数	活動性結核							肺外結核 活動性	潜在性結核 感染症	計
		総数	肺結核活動性								
			総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他			
				総数	初回治療	再治療					
30	128	106	48	47	2	39	19	22	36	164	
1	107	86	48	46	2	26	12	21	55	162	
2	94	76	36	33	3	25	15	18	42	136	

ウ 管理検診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数 (A)	受診者数					受診率 (B/A) (%)	検診結果		
		保健所 実施分	委託医療機 関実施分	その他	計 (B)	要医療 者数 (C)		(C/B) (%)	発病のおそ れのある者	
30	550	-	365	30	395	71.8	2	0.5	162	
1	421	-	257	14	271	64.4	-	-	139	
2	361	-	273	28	301	83.4	-	-	81	

(3) 結核医療

結核は、長期の療養と多額の医療費を必要とするため、法による公費負担制度が設けられている。感染症法第19条・第20条（入院勧告又は入院の措置）適用者（第37条）と一般患者（第37条の2）に対するものがある。これらの申請を受け、申請内容について千葉市感染症診査協議会にて専門委員の承認を受けている。

ア 感染症法第37条の2の規定による結核医療費の被保険者等別公費負担の状況

(単位:件)

	被用者保険	国民健康保険			後期高齢	生活保護	その他	合計
		一般	退職者本人	退職者家族				
申請	84	34	-	-	61	21	0	200
承認	83	34	-	-	61	20	0	198

イ 感染症法第37条の規定に基づく結核患者の自己負担額の状況

(単位:件)

自己負担区分	被用者保険	国民健康保険			後期高齢	生活保護	その他	合計
		一般	退職者本人	退職者家族				
なし	5	7	-	-	17	9	-	38
2万円	-	-	-	-	-	-	-	-
計	5	7	-	-	17	9	-	38

ウ 感染症法第19条・第20条（入院勧告又は入院の措置）適用者の年齢階級別の状況

(単位:人)

患者数	患者の年齢階級区分									
	0~9	10~	20~	30~	40~	50~	60~	70~	80~	90~
38	-	-	1	2	1	2	9	9	13	1

(4) 結核菌検査（遺伝子検査 VNTR 検査）

検査数 24 検体

(5) 集団発生（結核）

発生事例 0 事例

3 感染症予防事業

医師からの発生届を受理し、患者調査ならびに接触者の健康診断、感染拡大防止を必要に応じて実施した。
 市政だより及びホームページにより、市民に海外旅行時の感染症予防等について啓発をした。

(1) 一類感染症発生状況（7疾患）

（単位：人）

疾患名		年 度		
		30	1	2
総 数		-	-	-
1	エボラ出血熱	-	-	-
2	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-
3	痘そう（天然痘）	-	-	-
4	南米出血熱	-	-	-
5	ペスト	-	-	-
6	マールブルグ出血熱	-	-	-
7	ラッサ熱	-	-	-

(2) 二類感染症発生状況（7疾患）

（単位：人）

疾患名		年 度		
		30	1	2
総 数		166	171	147
1	急性灰白髄炎	-	-	-
2	結核	166	171	147
3	ジフテリア	-	-	-
4	重症急性呼吸器症候群	-	-	-
5	中東呼吸器症候群 ※	-	-	-
6	鳥インフルエンザ（H5N1）	-	-	-
7	鳥インフルエンザ（H7N9）	-	-	-

(3) 三類感染症発生状況（5疾患）

（単位：人）

疾患名		年 度		
		30	1	2
総 数		25	18	26
1	コレラ	-	-	-
2	細菌性赤痢	-	-	-
3	腸管出血性大腸菌感染症	25	17	25
4	腸チフス	-	1	1
5	パラチフス	-	-	-

(4) 四類感染症発生状況 (44 疾患)

(単位：人)

疾患名		年 度		
		30	1	2
総 数		34	30	18
1	E型肝炎	7	9	3
2	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎含む)	-	-	-
3	A型肝炎	8	4	-
4	エキノコックス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサヌル森林病	-	-	-
10	Q熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス症	1	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	-	-
15	重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チクングニア熱	-	-	-
21	つつが虫病	1	-	1
22	デング熱	1	2	2
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9) を除く。)	-	-	-
25	ニパウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	1
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	-	-	-
37	野兎病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	16	15	11
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

(5) 五類感染症発生状況（全数把握 24 疾患）

（単位：人）

疾患名	年 度		
	30	1	2
総 数	469	266	80
1 アメーバ赤痢	3	7	2
2 ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）	-	1	4
3 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	17	22	13
4 急性弛緩性麻痺 ※	3	1	-
5 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）	13	15	8
6 クリプトスポリジウム症	-	-	-
7 クロイツフェルト・ヤコブ病	2	2	6
8 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9	10	3
9 後天性免疫不全症候群	5	4	2
10 ジアルジア症	-	-	1
11 侵襲性インフルエンザ菌感染症	6	4	2
12 侵襲性髄膜炎菌感染症	1	-	-
13 侵襲性肺炎球菌感染症	23	12	5
14 水痘（入院例に限る。）	6	2	1
15 先天性風しん症候群	-	-	-
16 梅毒	27	31	31
17 播種性クリプトコッカス症	2	1	-
18 破傷風	2	2	-
19 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
20 バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-
21 百日咳	237	117	2
22 風しん	113	32	-
23 麻しん	-	3	-
24 薬剤耐性アシネトバクター	-	-	-

※平成 30 年 5 月から追加

(6) 新型インフルエンザ等感染症

(単位：人)

疾患名		年度		
		30	1	2
総 数			5	5,234
1	新型コロナウイルス感染症		5	5,234

※令和2年2月から令和3年1月までは、指定感染症

(7) 調査件数

発生の状況に応じた現地調査・患者調査や聞き取り調査を実施した。

(単位：件)

種類		年度		
		30	1	2
1類感染症		-	-	-
2類感染症		235	232	194
3類感染症		32	42	74
4類感染症		33	35	21
5類感染症・その他		176	75	-
新型コロナウイルス感染症			18	14,746
合 計		476	402	15,035

(8) 行政検査実施状況（検査委託先：千葉市環境保健研究所、国立感染症研究所等）

行政として必要と判断した検査や、民間衛生検査所で検査できないウイルス・細菌等について、医療機関または対象者からの検体を受理し、検査機関に検査依頼した。

(単位：件)

種類	年度			
	検査種別	30	1	2
ウイルス	麻しん・風しん	1,073	629	51
	感染性胃腸炎	30	51	4
	A型肝炎	3	2	-
	E型肝炎	3	5	2
	新型コロナウイルス感染症		778	29,682
	その他	76	69	46
細菌	3類感染症	110	73	93
	その他	60	45	7
検体数合計		1,355	1,652	29,885

4 エイズ予防事業

エイズ（後天性免疫不全症候群）対策として、H I V感染者・エイズ患者を早期に発見し、適切な医療につなげるため、匿名・無料で抗体検査を実施し、希望者には専門のカウンセラーによる相談を実施した。併せて性感染症対策としてクラミジア・梅毒の抗体検査も実施した。

また、エイズ・性感染症に関する正しい知識の普及啓発を図るため市内高等学校などを対象に、専門のカウンセラーによる「性感染症に関する講演会」を開催した。

(1) H I V及びクラミジア・梅毒抗体検査状況

(単位：件)

年度	性別	H I V抗体検査			クラミジア抗体検査			梅毒抗体検査		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
30		466	251	717	294	181	475	294	181	475
1		432	214	646	275	169	444	275	169	444
2		6	5	11	6	5	11	6	5	11

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回のみ実施

(2) エイズ相談実施状況

(単位：件)

年度	相談方法	男	女	小計	計
30	電話相談	32	16	48	291
	来所相談	141	102	243	
	その他	—	—	—	
1	電話相談	21	6	27	176
	来所相談	91	58	149	
	その他	—	—	—	
2	電話相談	43	2	45	48
	来所相談	—	3	3	
	その他	—	—	—	

※令和2年度の来所相談は(1)の検査と同日に1回のみ実施

(3) エイズ研修会及び講演会実施状況

(単位：回)

年度	講演会(()内受講者数)
30	7(745)
1	3(977)
2	—

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) 休日検査

(単位：人)

年 度	実施日	会場	受検者数
30	6月 2日 (土)	保健所	23
	9月 8日 (土)	保健所	17
	12月 1日 (土)	保健所	22
	2月 2日 (土)	保健所	22
1	6月 1日 (土)	保健所	22
	9月 7日 (土)	保健所	27
	11月30日 (土)	保健所	21
	2月 8日 (土)	保健所	11
2	6月 6日 (土)	保健所	-
	9月 5日 (土)	保健所	-
	11月28日 (土)	保健所	-
	2月 6日 (土)	保健所	-

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止